

未来へつなぐ いちはらの教育 ～子どもたちの幸せのために～

市原市教育委員会学校教育部
2019年2月1日 発行

市原市教育委員会 学校教育部長 永野 治

人生100年時代の到来と言われる今、生涯にわたって質の高い学びを重ね、新たな価値を生み出し、輝き続ける力をどのように身に付けていくか、教育のあるべき姿が大きく変わろうとしています。グローバル化や技術革新の加速化、少子高齢化など今後の社会の変化は、予測困難な状況となっております。

このような中、これからの社会を担う子どもたちにとって必要な力は何か、学校・家庭・地域など、子どもにかかわるすべての大人が知恵を出し合いながら考え、より良い大人になれるように、育んでいかなければなりません。

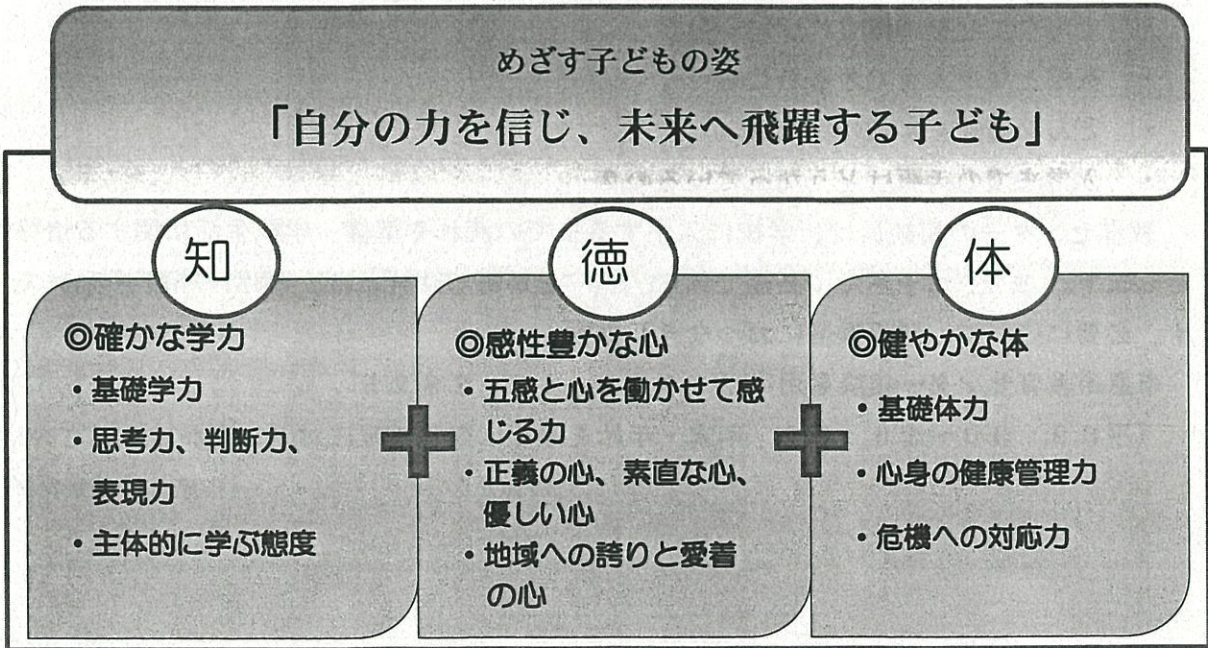
新学習指導要領は、小学校で2020年度、中学校では2021年度に全面実施されます。改訂の中では、子どもたちに求められている資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」の実現が重要であるとしています。

また、一方的に知識を与えるだけでなく、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善をさらに充実させ、子どもたちがこれからの時代に求められる資質や能力を身に付け、生涯にわたり能動的に学び続けることを目指すとしています。

さらには、子どもたちの「生きる力」を育むためには、各学校が学習指導要領等に基づいた教育課程を編成し、それを実施・評価し改善していく「カリキュラム・マネジメント」の確立が重要であると示されました。

市では、2016年8月に「未来へつなぐ いちはらの教育」を基本理念に「市原市教育大綱」を策定しました。そして、2018年3月に本大綱の具現化に向けて、「未来を切り拓く資質・能力を育む教育」を基本理念とした「学校教育振興計画」を策定しました。本計画では、「確かな学力（知）」「感性豊かな心（徳）」「健やかな体（体）」の育成と「教育環境」の整備に関する施策を展開することで、自分の力を信じ、未来へ飛躍する子どもたちの教育に、全力を注ぎたいと考えております。

「学校教育振興計画」の推進に向けて、ご支援とご協力をお願いいたします。



学校支援ボランティア

今年度も多くの保護者や地域の皆様に学校支援ボランティアとして市内公立幼稚園及び小中学校の教育活動や環境整備にご協力いただきありがとうございます。

市原市では「未来へつなぐ いちはらの教育 ～市原力を活用し、子ども一人一人の資質と能力を最大限に伸ばす教育の推進～」を基本理念に掲げ、学校・家庭・地域の力を結集し「いちはら」の子どもたちを育てる体制づくりに取り組んでおります。

皆様が長年の経験で身に付けられた豊かな知識や技術などを、学校の教育活動等で活かしてみませんか。学校支援ボランティアへの登録をご検討いただける方は、最寄りの小中学校または市原市教育委員会指導課（電話 23-9849）へお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

〔活動例〕～学校によって、求めている支援内容は様々です～

1 教育活動支援

- ・学習指導補助（各教科・その他）、校外学習（生活科・総合学習等）の引率補助
- ・クラブ活動・部活動指導補助・本の読み聞かせ・読書指導 など

2 安全対策支援

- ・登下校時の安全指導補助、放課後安全パトロール、緊急時駆けつけ など

3 環境整備支援

- ・草刈、枝切り、水田・畑・花壇の耕作や草取り、散水等園芸的活動
- ・図書整理、本の修理、配本、図書室の掲示物づくり
- ・学習教材や教具作り補助、ペンキ塗装 など

（市原市教育委員会指導課）

入学に向けて気になることはありませんか？

たとえば…

- ・ どんなことを準備すればいいの？
- ・ 友達となかよくできるかしら…
- ・ どんな勉強をするのかなあ
- ・ 入学までの手順はどうなっているの？

教育センターの相談員は、学校に入学するまでの流れや準備、学校生活に関する情報提供をします。また、お子さんの発達で気になることがある場合には、個別の相談を受けています。必要に応じて、関係機関におつなぎします。

市原市教育センター相談専用電話 0436-41-2825

（平日 9:00～16:00 年末・年始を除く）※お気軽にお問い合わせください。

（市原市教育センター）